熊本都市計画道路の変更 (益城町決定)

熊本都市計画道路3.5.95号惣領木山線、3.5.97号益城東西線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				
	番号	路線名	起点	終点	主な 経過地	延長	構造 形式	車線数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	備考
幹線街路	3.5.95	惣領木山線	益城町 大字惣領 字木神	益城町 大字寺迫 字中原	益城町 大字馬水 字大辻	約3,760m	地表式	2車線	14.0m	幹線街路と平面交差5ヶ 所	
	3.5.97	益城東西線	益城町 大字馬水 字大辻	益城町 大字寺迫 字登立	益城町 大字安永 字宗曽利	約2,320m	地表式	2車線	14.0m	幹線街路と平面交差4ヶ所	

「位置、区域及び構造は計画図面表示のとおり」

都市計画を変更しようとする理由

●熊本都市計画道路3.5.95号惣領木山線、3.5.97号益城東西線

益城町の市街地は、熊本高森線を単一軸として無秩序に拡大した結果、狭隘な道路や旗竿敷地により構成された密集市街地を呈しており、市街地内の交通渋滞対策や歩行者・自転車の安全な通行空間の確保がまちづくりの喫緊の課題となっていた。

併せて、熊本地震では、町の中心軸である県道熊本高森線をはじめ、市街地内の多くの箇所において、倒壊した家屋等により道路が塞がれ、通行機能を喪失し、避難や救急、復旧活動の大きな支障となった。地震により甚大な被害を受けた益城町では、「益城町復興計画」を策定し、災害に強いまちづくりを推進するため、災害時にも機能を発揮する幹線道路ネットワークを構築することとしている。

今回、詳細な測量設計を行った結果、以下の変更が発生したため都市計画変更を行うもの。

○益城東西線

- 1 詳細測量設計の結果、縦横断計画により、詳細な道路構造等が決定したため、法面の区域を追加する都市計画変更を行う。
- 2 益城東西線と南北線の交差部において、安全で円滑な交通の確保のため、交差点形状をラウンドアバウト(環状交差点)とし、都市計画道路区域の変更を行う。

○惣領木山線

詳細測量設計の結果、道路構造令に基づき、惣領木山線に右折レーンを設置する必要があることが判明したため、交差点改良に伴い、拡幅に伴う区域を追加する都市計画の変更を行う。

熊本都市計画道路の変更(新旧対照表)

()内は旧

種別	名称		位置			区域	構造				
	番号	路線名	起点	終点	主な 経過地	延長	構造 形式	車線数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	備考
幹線街路	(") 3.5.95	(〃) 惣領木山線	(") 益城町 大字惣領 字木神	(") 益城町 大字寺迫 字中原	(") 益城町 大字馬水 字大辻	(〃) 約3,760m	(〃) 地表式	(〃) 2車線	(") 14.0m	(〃) 幹線街路と平面交差 5ヶ所	
	(") 3.5.97	(〃) 益城東西線	(") 益城町 大字馬水 字大辻	(") 益城町 大字寺迫 字登立	(") 益城町 大字安永 字宗曽利	(〃) 約2,320m	(〃) 地表式	(』) 2車線	(") 14.0m	(〃) 幹線街路と平面交差 4ケ所	